

種目名	図画工作	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	日本文教出版
-----	------	---------	-----	--------	--	---------	--------

発行者 観 点		開隆堂出版	日本文教出版
1 学習指導要領との関連		・育てたい資質・能力に沿って「めあて」「ふりかえり」を示し、児童の興味関心を引き出し、つくる喜びにつながるようにしている。	・育てたい資質・能力に沿って「めあて」を設定し、「ふりかえり」では、児童が自らの学びを生活や社会へとつなげていくことができるよう工夫されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		・多種多様な国内外の美術作品を紹介し、SDGs やインクルーシブ教育の観点で共生社会の実現につながる内容となっている。	・多種多様な美術作品、制作過程や表現方法を多く取り上げ、多様な人々との協働や多面的な見方・考え方につながる内容となっている。
3 内 容	(1) 内容の選択	・育てたい資質・能力を題材ごとに設定し、発達段階に合わせて選択している。教科横断的なカリキュラムを意識し、教科名・単元名および内容も具体的に明記されている。	・すべての題材に鑑賞活動を取り入れ、表現と鑑賞を一体として扱っている。また、題材につながる作品が紹介されるとともに、発達段階に応じて、身の回りから世界へ視線が向けられるよう系統立てられている。
	(2) 内容の程度	・タブレット端末を利用している作品が多く掲載されており、学校の環境に合わせて材料等を選ぶことができる。「学びの資料」など、参考作品や道具の使い方だけに留まらず、作品カードや振り返りカードなども QR コードを通して利用できるよう工夫されている。	・造形遊びでは、自然物、人工物など様々な素材での活動の仕方が紹介されており、各校の実情に合わせて素材を選ぶことができる。また、児童の発想に柔軟に対応できるよう、「材料と用具のひきだし」で材料や用具を紹介するとともに、関連動画等も充実させている。
	(3) 内容の構成	・学習を進めるうえでのマークやキャラクターが効果的に用いられており、児童が楽しく分かりやすく学べるよう工夫されている。	・児童が見通しをもって学習に取り組めるよう、制作途中の画像が多く取り上げられている。また、「教科書美術館ミニ」を配置し、表現と鑑賞を関連させている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		・目次のページにすべての題材の活動写真が掲載され、児童の興味を引くとともに、見通しがもてるように工夫されている。	・各題材の「学習のめあて」で、観点別にアイコンを用い、児童が直観的に観点をとらえることができるよう工夫されている。
5 印刷・造本等		・A4 サイズ・1～5年 65 p ・ 6年 69 p 題材ごとに見開きで構成されている。また、ユニバーサルデザインやインクルーシブ教育の観点を取り入れ、見やすいものとなっている。	・A4 サイズ・1年 68 p ・ 2～4年 64 p ・ 5～6年 68 p 題材ごとに見開きで構成されている。また、ユニバーサルデザインの観点から文字フォントなどへの配慮がなされている。